

日中両国におけるAEO 相互認証アレンジメント の正式署名

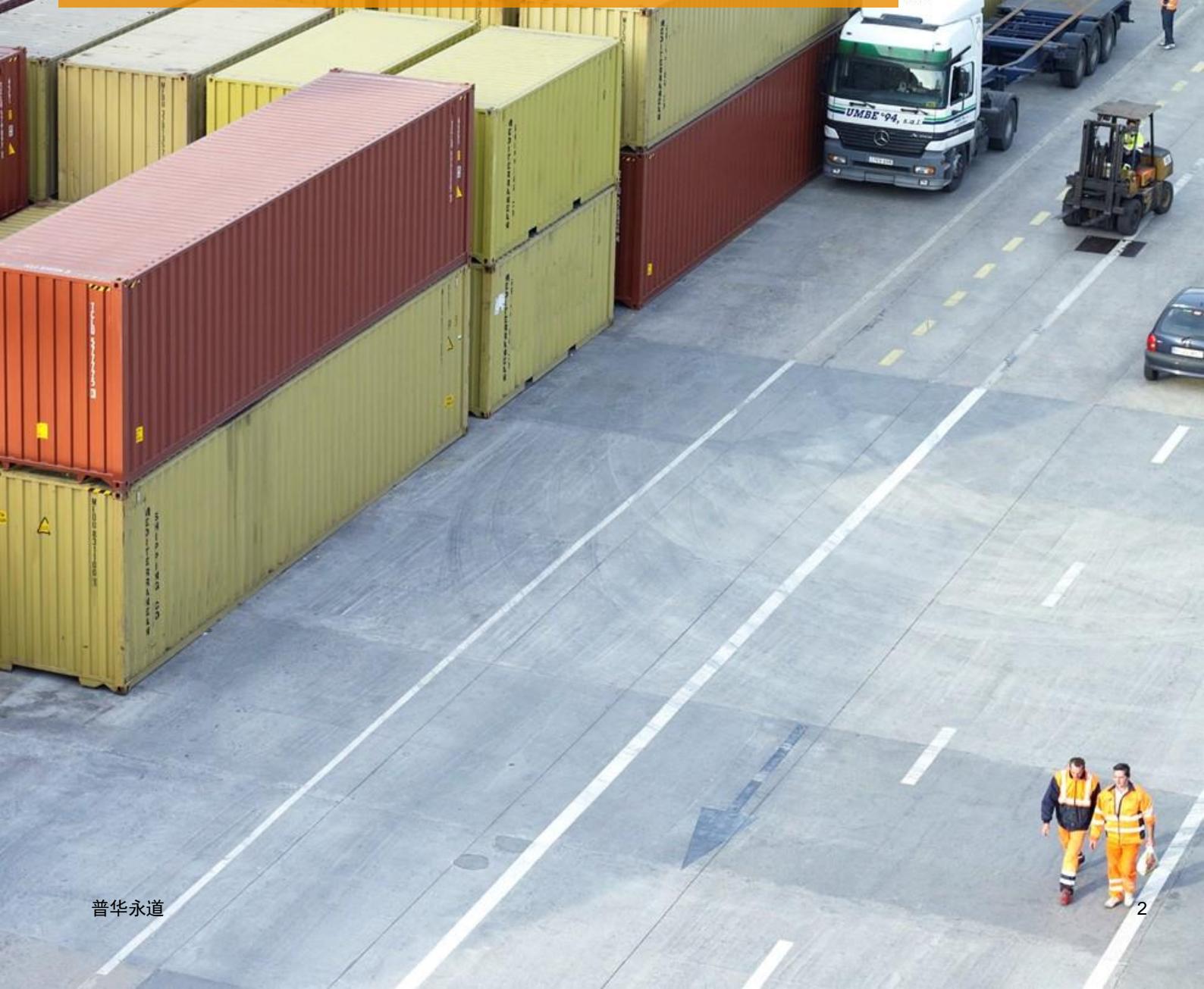
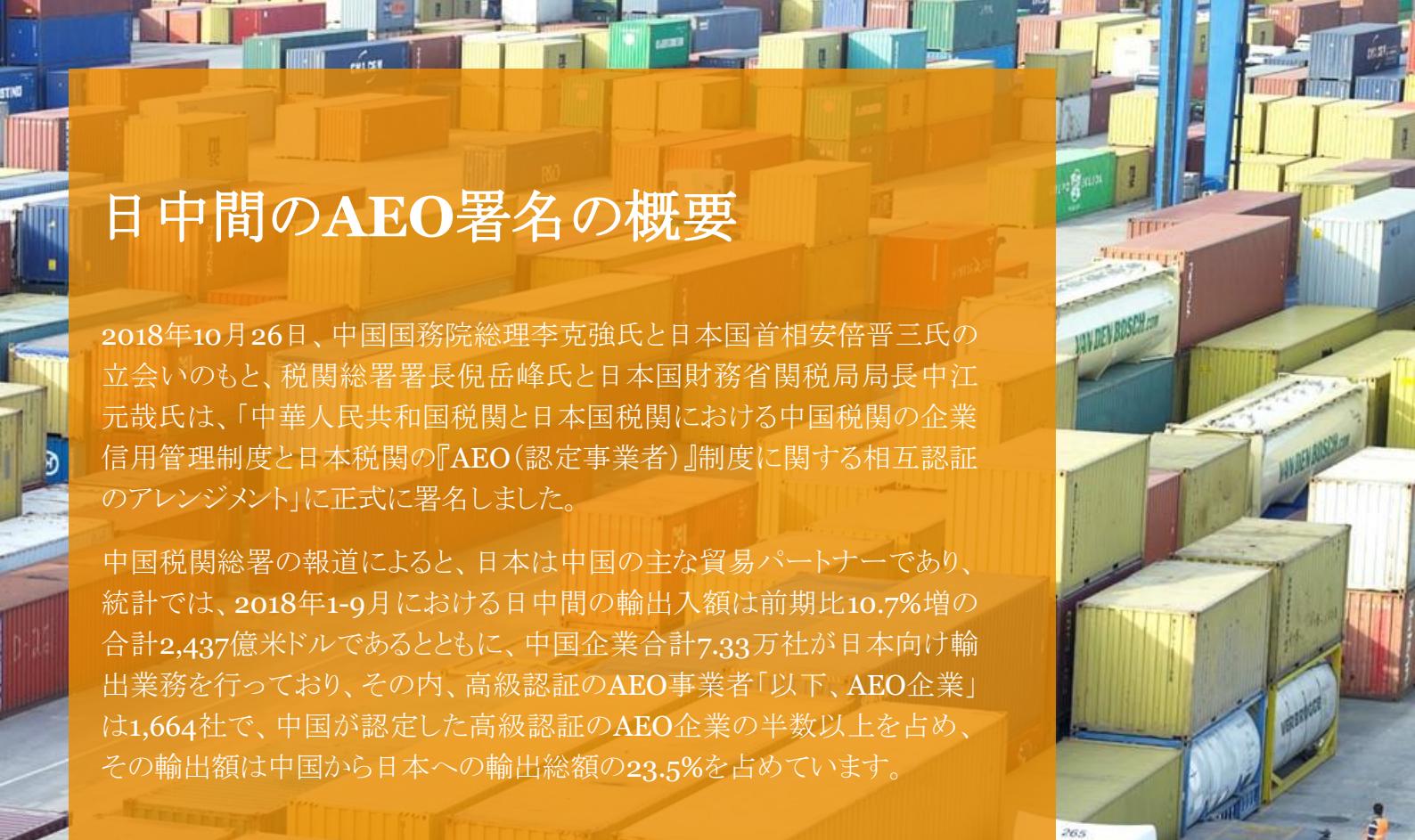
2018年11月



日中間のAEO署名の概要

2018年10月26日、中国国務院総理李克強氏と日本国首相安倍晋三氏の立会いのもと、税関総署署長倪岳峰氏と日本国財務省関税局局長中江元哉氏は、「中華人民共和国税関と日本国税関における中国税関の企業信用管理制度と日本税関の『AEO(認定事業者)』制度に関する相互認証のアレンジメント」に正式に署名しました。

中国税関総署の報道によると、日本は中国の主な貿易パートナーであり、統計では、2018年1-9月における日中間の輸出入額は前期比10.7%増の合計2,437億米ドルであるとともに、中国企業合計7.33万社が日本向け輸出業務を行っており、その内、高級認証のAEO事業者「以下、AEO企業」は1,664社で、中国が認定した高級認証のAEO企業の半数以上を占め、その輸出額は中国から日本への輸出総額の23.5%を占めています。



日中間のAEO相互認証に係る円滑化措置

相互認証のアレンジメントにより、日中両国の税関は相手国AEO企業からの輸入貨物に対し以下の4つの円滑化措置を直接提供することになっています。



検査と監督管理を簡素化するためのリスク評価を行う時に、AEOの資格を十分に考慮する



検査を必要とする貨物について、最大限に処理を迅速化する



AEO企業が通関段階において直面する問題を解決するために、指定する税関AEO担当者が連絡を受け持つ

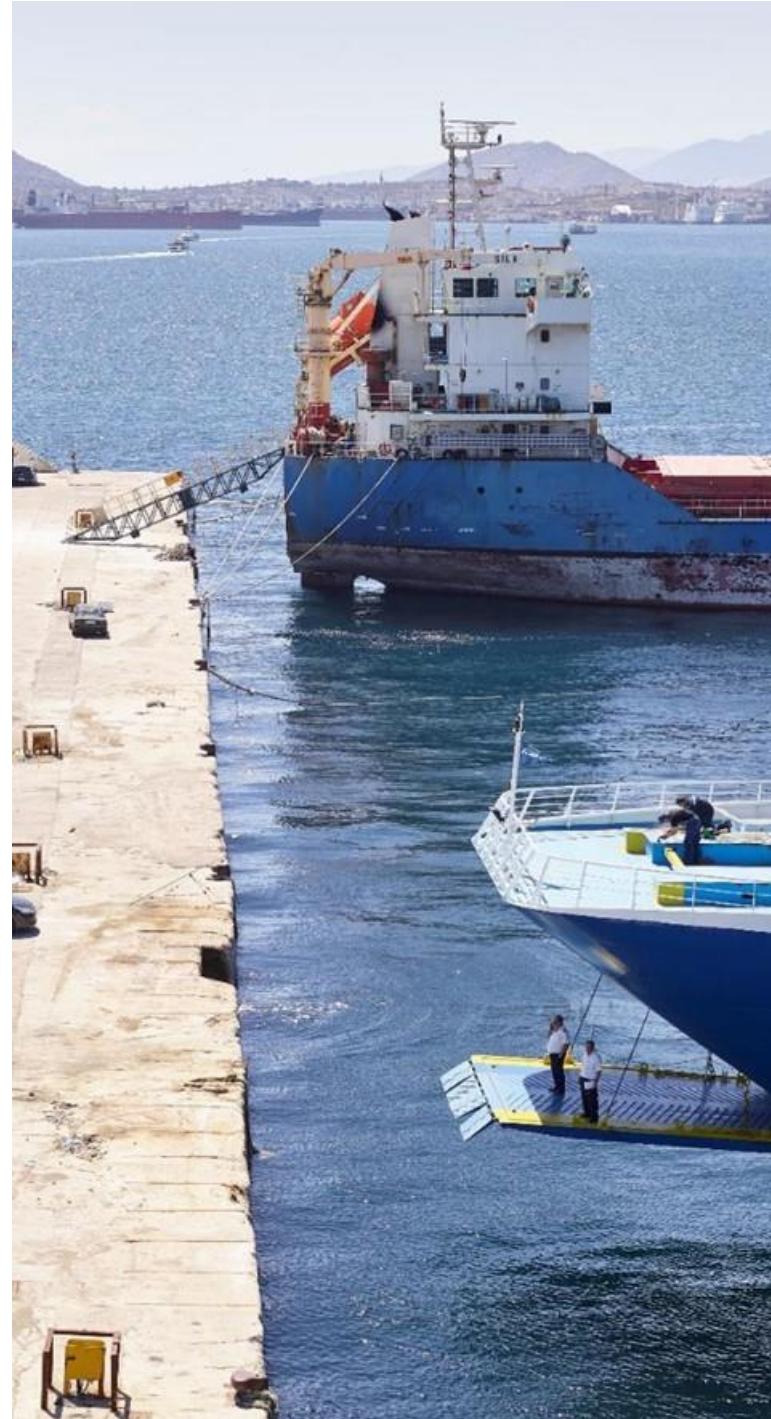


主要インフラ施設が貿易中断から復旧した後、相手国AEO企業からの輸入貨物の迅速な通関につき最大限に努力する

これらの内、貨物検査率の減少などの円滑化措置の適用による通関リードタイムの大幅な短縮が最も注目されます。

AEOの定義

AEOはAuthorized Economic Operatorの略称で、「認定事業者」を表します。世界税関機構(WCO)の採択した「国際貿易の安全確保及び円滑化のためのWCO『基準の枠組み』」において以下のように定義されています:「いざれかの方法により貨物の国際的な流通に携わり、かつWCOや税関当局にWCO又は関連するサプライチェーンの安全基準のどちらかに合致すると認定された者を言う」。これには、製造業者、輸入者、輸出者、通関業者、運送業者、混載業者、仲介業者、湾岸、空港、貨物ターミナルオペレーター、総合経営者、倉庫業者及び卸売業者を含みます。国際的な共通規則に基づき、税関は信用状況、法令遵守とセキュリティーの体制が整備された企業に対して、認証・認可を行い、認証を取得した企業に迅速化・簡素化された税関手続きを利用することを認めます。相互認証が実現した後、AEO企業の貨物は相互認証された国と地域において円滑化措置を享受することができ、企業の湾岸ハンドリング費用、保険料、物流費用などのコストを効率的に低減し、国際的な競争力を強化させることができます。



中国税関の企業信用管理制度

2018年3月7日、税関総署は「中華人民共和国税関企業信用管理制度」(税関総署237号令、以下「信用管理制度」)を公布し、2018年5月1日より正式に実施しました。「信用管理制度」は、企業の信用とそれに基づく差別化管理の考え方を具体的に表現することに重点を置いています。



「信用」がキー

中国税関の信用管理制度は、海外の税関の制度と異なり、AEO企業と非AEO企業のみ区別するのではなく、企業の信用状況に基づき、高級認証企業、一般認証企業、一般信用企業及び信用喪失企業として認定しています(その内、高級認証企業及び一般認証企業は認証企業であり、すなわちAEO企業となっています)。



差別化管理制度

AEO企業に対して、通関円滑化措置を適用し、一般信用企業に対して、一般的な管理措置を適用し、信用喪失企業に対して、厳格な監督措置を適用します。AEO企業は、各政府部门においてもその信用に基づいた優遇措置の恩恵を受けることで、競争優位性の確保が可能となります。一方、信用喪失企業は、多くの制限を受けます。



中国と世界各国が合意したAEO制度の相互認証の状況

これまで、中国税関はシンガポール、韓国、香港、EU（ドイツ、フランス、イタリア等28ヶ国、地域を含む）、スイス、ニュージーランド、イスラエル、オーストラリア、日本等、9の経済共同体、36の国及び地域とAEO制度の相互認証に合意しており、上記の国と地域への輸出額は中国の輸出総額の43.33%を占めています。相互認証を実施している若しくは相互認証のアレンジメントに合意した国以外にも、中国税関は引き続き中国にとって重要な貿易パートナー、または自由貿易協定（FTA）を締結した国と積極的にAEO制度の相互認証を展開していきます。更に、中国はロシア、カザフスタン、マレーシアなど「一带一路」における重要な国とAEO制度の相互認証の交渉を行っており、2020年までに合意に至ることを目標としています。

但し、中国が海外と締結したAEO相互認証において現時点では高級認証企業に対する適用のみに留まっていることには注意が必要です。一般認証企業への適用について、中国はまた他国とのAEO相互認証の交渉段階にあります。信用度の高い中国企業の海外への経済進出をサポートできるように、一般認証企業にも適用できるAEO相互認証の締結を目指しています。



信用ランクの高い企業の優位性

中国税関の企業信用管理体系において、高い信用ランクを取得した企業、即ち認証企業(高級認証企業と一般認証企業を含む)には以下の優位性があります。



中国国内における通関円滑化措置

税関は企業が通関リードタイムの短縮とコスト削減、通関効率の向上を通じたビジネス及び発展のチャンスをより多く掴むことができるよう、保証金なしの貨物の検査と通関許可、税関AEO担当者の設置、低い輸出入貨物検査率の適用などといった通関円滑化措置を提供しています。PwCのサーベイ結果によると、2017年において、一般信用企業の平均検査率は高級認証企業の9.2倍、信用喪失企業の平均検査率は高級認証企業の119倍となっています。そのうえ、通関の段階で、一般信用企業に比べて、高級認証企業の通関リードタイムは約66%短縮されています。



共同奨励措置

現在、中国が積極的に社会信用体系を構築しようとしている最中、認証企業は政府、社会、市場における信頼度が高まることによって、将来各政府部門による共同奨励措置を享受することができます。



自主改善と法令遵守の管理

認証企業になるには一定レベルの要求水準を満たす必要があることから、認証企業は競争を勝ち抜くために、内部統制、貿易安全、法令遵守などの面において管理水準を高める必要があります。



相互認証における二国間の通関円滑化措置

中国の税関において通関円滑化措置を受けるだけでなく、その輸出貨物について、中国と相互認証を締結した国(または地域)の税関においても通関の円滑化措置を受けることができます(現在は高級認証企業に限定されています)。これには、輸入貨物に対して証票審査の簡素化、検査率の低減、優先通関手続の適用の他、税関AEO担当者の設置、緊急時の優先処置などを含みます。

PwCの考察

近年、中国の税関は国内において企業信用管理体系の構築推進を継続とともに、国際的に新しい相互認証のアレンジメントを促進しています。AEO企業の質が高まっており、享受できる政策のメリットも次第に顕著になりつつある中、私どもは輸出入を行う企業がより高い信用ランクを取得する、或いは維持することが必要になってきていると理解しています。そのために、企業は内部統制、財務状況、法令遵守及び貿易安全などの面において要求を満たす必要があります。

このほか、新しい「信用弁法」が2018年5月1日より正式に実施され、税関の新しい企業認証基準が間もなく公布されます。企業経営者におかれましては、この動向に引き続き注意することを提案致します。新しい認証基準が公布され次第、企業におかれましては新しい基準に基づき、自社の経営状況を自主的に検査し、基準に達していない或いは部分的しか達成していない潜在的な項目について改善計画を作成した上で、適切な改善措置を講じることをお勧め致します。

参考情報

日中両国のAEO企業の検索方法

- ・ 日本国AEO企業の検索方法:<http://www.customs.go.jp/zeikan/seido/kaizen.htm>
- ・ 中国登記企業の信用ランクの検索方法:<http://credit.customs.gov.cn/>



お問い合わせ

税関及び国際貿易サービスの更なる支援内容については、以下の担当者へご連絡下さい。

Michael Zhang

ジャパンデスク

+ 86 (21) 2323 1544

michael.cc.zhang@cn.pwc.com

Kimihiko Yamagishi

ジャパンデスク

+86 (21) 2323 5099

kimihiko.k.yamagishi@cn.pwc.com

Susan Ju

華北、パートナー

+86 (10) 6533 3319

susan.ju@cn.pwc.com

Frank Wu

華中、パートナー

+86 (21) 2323 3864

frank.j.wu@cn.pwc.com

Derek Lee

華南、パートナー

+86 (21) 2323 7733

derek.wc.lee@cn.pwc.com

詳細情報(ホームページ): www.pwccustoms.com

プライスウォーターハウスクーパースの税関・国際貿易サービス

中国の税関及び国際貿易は複雑です。しかし、正しく経営資源を用いて計画的、構造的なアプローチを行うことでコストの削減、より高いレベルの法令遵守、監査時のトラブルの減少につながります。プライスウォーターハウスクーパース中国の税関・国際貿易サービスの専門家達は広範囲に、価値の創造、法令遵守の確保、中国国内外への物流に関するリスク管理等のサービスを提供いたします。

国際貿易サービス部について

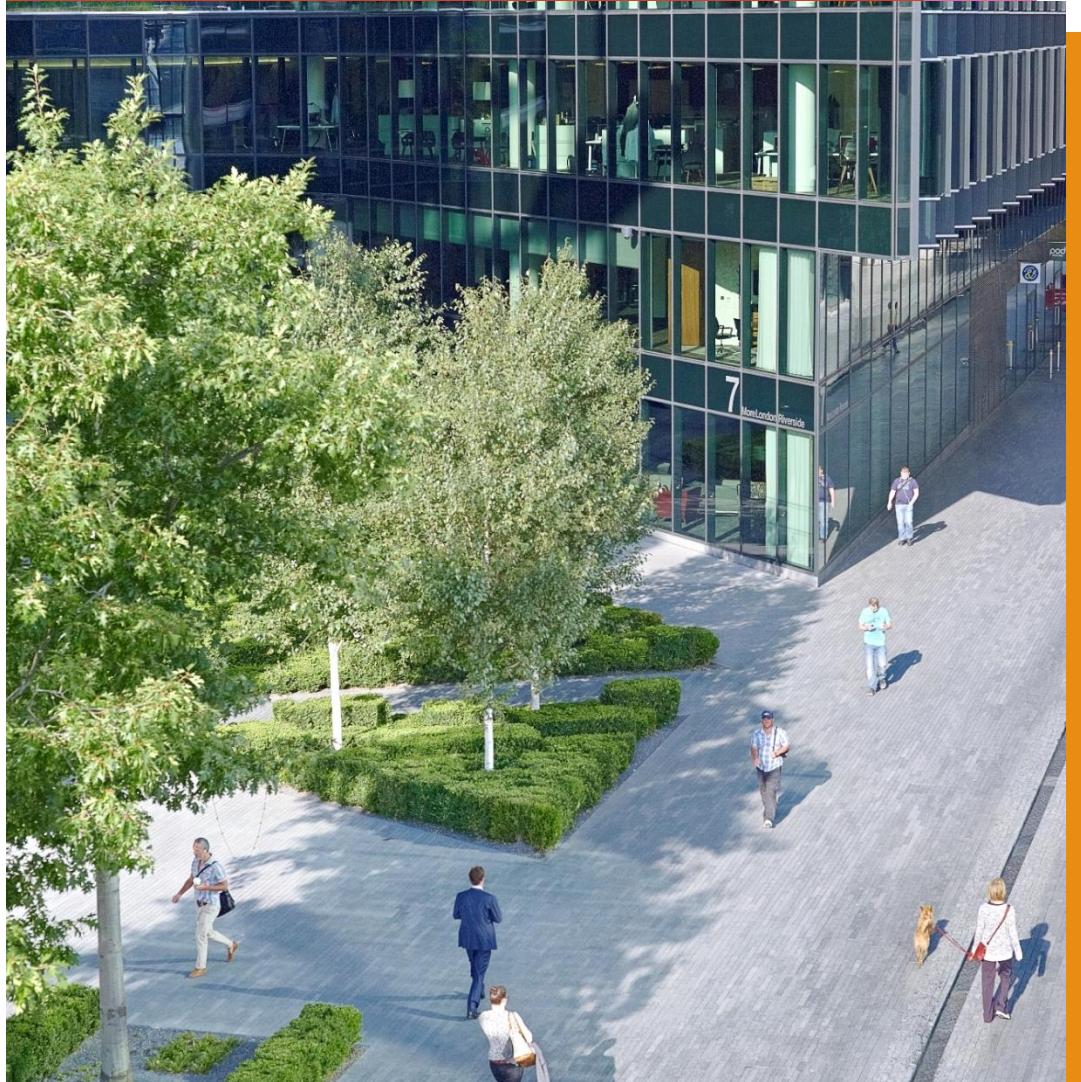
PwCの国際貿易サービス部(WMS)は関税及び国際貿易のコンサルティングサービスを提供しております。WMSは1992年に設立され、アジアの各地域で専門的なコンサルティングサービスを提供する総合的なチームです。弊社の専門スタッフは様々なバックグラウンドで構成されており、国際経験豊富な元上級税関職員、税関職員、国際貿易専門の弁護士、会計士、国際物流の経験を持つ企業の出身者等の中国、外国籍のスタッフが含まれています。

当該記事に含まれる内容は一般的なものであり、個別案件に関する専門家としての意見を構成するものではありませんのでご注意下さい。なお日本語版は英語版または中国版を基にした翻訳で、翻訳には正確を期しておりますが、英語版または中国語版との解釈の相違がある場合は、英語版または中国語版に依拠してください。

© 2018 PwC Worldtrade Management Services (Shanghai) Co., Ltd. プライスウォーターハウスクーパースとは、PwC Worldtrade Management Services (Shanghai) Co., Ltd. のことを指しており、PricewaterhouseCoopers International Limited (普华永道国际有限公司) のメンバーファームであります。個々の組織は分離独立した法的組織となっております。

中日两国正式签署 AEO互认安排

2018年11月



中日AEO签订简介

2018年10月26日，在国务院总理李克强和日本首相安倍晋三的共同见证下，海关总署署长倪岳峰与日本关税局局长中江元哉正式签署《中华人民共和国海关和日本国海关关于中国海关企业信用管理制度和日本海关“经认证的经营者”制度互认的安排》。

根据中国海关总署报道，日本是我国的较大贸易伙伴，据统计，2018年1至9月，中日进出口额合计2437亿美元，同比增长10.7%。同期，共有7.33万家中国企业在对日本有出口业务，其中高级认证AEO企业1664家，占到我国高级认证AEO企业的半数以上，出口额占中国对日本出口总额的23.5%。

中日AEO互认带来的便利措施：

根据互认安排，中国和日本海关将向来自对方AEO企业的货物直接给予以下4项便利措施：



在开展风险评估以减少查验和监管时充分考虑AEO资质



对需要查验的货物，在最大程度上进行快速处置



指定海关联络员负责沟通联络，以解决AEO企业通关过程中遇到的问题

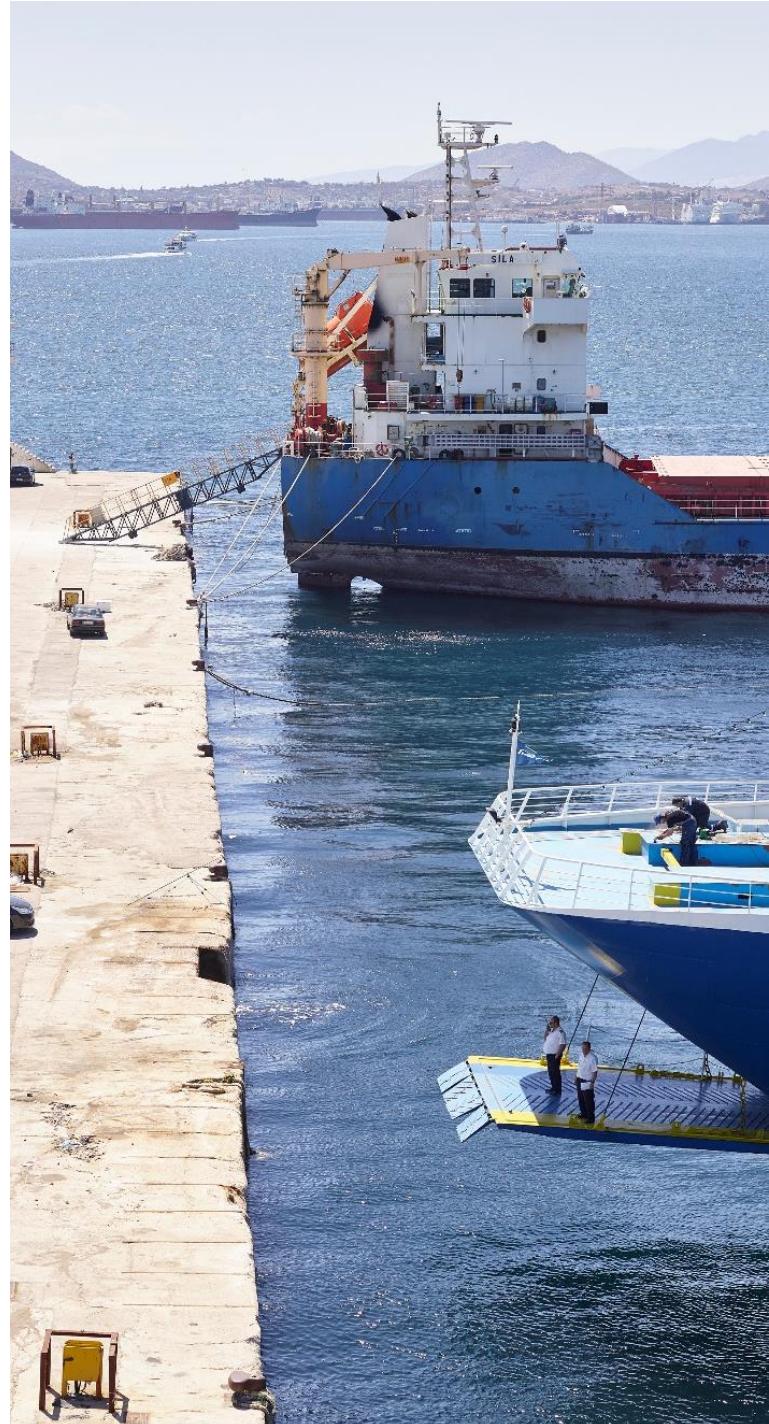


在主要基础设施从贸易中断恢复后，致力于在最大程度上为进口自对方AEO企业的货物提供快速通关

其中，货物查验率的降低等通关便利化措施的适用所带来的通关时间的大幅缩短最受注目。

AEO的定义

AEO是Authorized Economic Operator的简称，即“经认证的经营者”。在世界海关组织 (WCO) 制定的《全球贸易安全与便利标准框架》中被定义为：以任何一种方式参与货物国际流通，并被海关当局认定符合世界海关组织或相应供应链安全标准的一方，包括生产商、进口商、出口商、报关行、承运商、理货人、中间商、口岸和机场、货站经营者、综合经营者、仓储业经营者和分销商。按照国际通行规则，海关对信用状况、守法程度和安全管理良好的企业进行认证认可，对通过认证的企业给予通关优惠便利。实现互认后，AEO企业的货物在互认国家和地区通关可以享受便利化待遇，能有效降低企业港口、保险、物流等贸易成本，提升国际竞争力。



中国海关企业信用管理制度

2018年3月7日，海关总署公布《中华人民共和国海关企业信用管理办法》（海关总署237号令，以下简称《信用办法》），并于2018年5月1日起正式实施。《信用办法》着重体现了中国海关对于企业信用以及差异化管理的思路。



以“信用”为核心

中国海关的信用管理制度从制度设计上，与国外海关只划分AEO企业和非AEO企业的做法有所不同，而是根据企业的信用状况，将企业认定为高级认证企业、一般认证企业、一般信用企业和失信企业（其中，高级认证企业以及一般认证企业为认证企业，即AEO企业）。



差别化管理制度

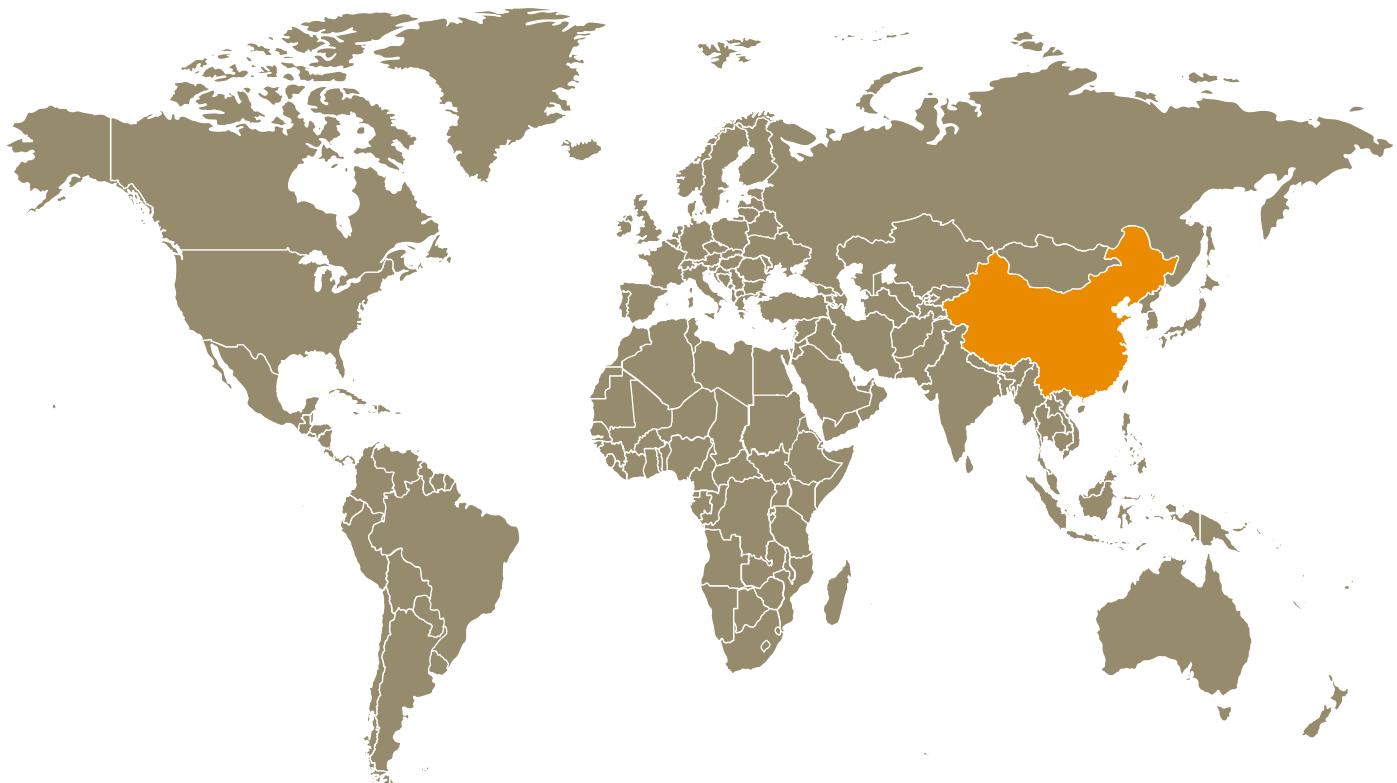
对AEO企业适用通关便利措施，对一般信用企业适用常规管理措施，对失信企业则适用严格监管措施。AEO企业在其他各个管理部门也会受益于守信联合激励措施，使得竞争优势得到最大的发挥；而失信企业将面临“一处失信，处处受限”的局面。



中国与世界各国缔结AEO互认安排情况

至今，中国海关已经与新加坡、韩国、中国香港、欧盟（包括德国，法国，意大利等28个国家、地区）、瑞士、新西兰、以色列、澳大利亚、日本等9个经济体36个国家和地区签署了AEO互认安排，对上述国家和地区的出口额已经占到我国出口总额的43.33%。除已实施互认或已签署互认安排的国家外，中国海关未来将与重要贸易伙伴或签署了自由贸易协定（FTA）的国家积极开展AEO互认合作。同时中国正在与俄罗斯、哈萨克斯坦、马来西亚等“一带一路”重要节点国家开展AEO互认磋商，目标能在2020年前与“一带一路”沿线所有有AEO合作意愿的国家完成互认。

但需要留意的是中国与境外签署的AEO互认安排尚仅适用于高级认证企业。对于一般认证企业，中国也在与其他国家和地区的AEO互认磋商中，积极争取将互认AEO企业范围放宽至一般认证企业，从而支持我国更多的高信用企业“走出去”。



高资信企业的优势

中国海关的企业信用管理体系，取得并维持高资信的企业，即认证企业（包括高级和一般认证企业）有以下优势：



国内通关便利措施

海关给予认证企业诸多通关便利措施，包括免担保验放、设立企业协调员、适用较低的进出口货物查验率等措施，从而减少通关时间和成本，提高通关效率，为企业赢得更多商机和发展机遇。根据普华永道的调研结果，2017年，一般信用企业的平均查验率是高级认证企业的9.2倍，失信企业的平均查验率是高级认证企业的119倍。并且，在通关环节，相比一般信用企业，高级认证企业的通关时间可以节省约66%。



联合激励措施

目前中国正在积极推进社会信用体系建设，认证企业在政府部门、社会、市场的美誉度会提高，将来还会享受到相关部门的联合激励措施。



自我完善及合规管理

由于成为认证企业需要达到一定标准和要求，因此，认证企业需要在内控管理、贸易安全、守法规范等方面全面得到规范和提高，为企业在市场竞争中取得优势提供帮助。



互认国家间通关便利措施

认证企业不仅在国内享受海关便捷通关措施，其出口货物在与我国互认的国家（或者地区）海关也可以享受通关便利（目前仅限高级认证企业），包括：减少进口货物单证审核、降低进口货物查验率、进口货物优先办理通关手续、设立海关AEO联络员、非常时期优先处置等。

普华永道的观察

近年来，中国海关对内不断的推行企业信用管理体系建设，同时又在国际上积极努力促成新的互认安排，我们认为AEO企业的含金量在不断提高，其可以享受到的政策红利日益明显，进出口企业有必要提前筹划并考虑提升或维持高信用等级。相应的，企业需要在内控管理、财务水平、守法状况、以及贸易安全等方面符合要求。

此外，新的《信用办法》已于2018年5月1日起正式实施，新版的海关认证企业认证标准即将出台，建议企业对此保持持续关注。新的认证标准一旦公布，企业需要根据新标准结合自身经营情况对认证标准的达标情况重新予以自查，并对潜在未达标或部分达标的项目提前制定改善方案、执行改善措施。

附录

中日两国AEO企业查询方式

- 中国注册企业信用等级查询方式：<http://credit.customs.gov.cn/>
- 日本AEO企业查询方式：<http://www.customs.go.jp/zeikan/seido/kaizen.htm>



如需了解更多企业信息管理最新改革办法以及其对您业务的影响, 请联系普华永道海关与国际贸易服务组:

华北地区

鞠淑真
合伙人
+86 (10) 6533 3319
susan.ju@cn.pwc.com

华中地区

吴俊杰
合伙人
+86 (21) 2323 3864
frank.j.wu@cn.pwc.com

华南地区

李维政
合伙人
+86 (755) 8261 8218
+852 2289 3329
derek.wc.lee@cn.pwc.com

Japan Desk

张承淙
经理
+86 (21) 2323 1544
michael.cc.zhang@cn.pwc.com

山岸公彦
高级经理
+86 (21) 2323 5099
kimihiro.k.yamagishi@cn.pwc.com

如需更多信息, 请访问: www.pwccustoms.com

普华永道海关和国际贸易实践

在中国, 海关和国际贸易虽然复杂, 但拥有正确的解决方案却可以化繁为简。一个计划充分, 结构严谨的解决方案可以节约成本, 确保高度合规, 并可以减少在稽查过程中不必要的以外。普华永道的专业人员在大中国地区海关和国际贸易方面的实践经验可以提供与进出口有关的意见和服务来创造价值, 确保合规和管理风险。

国际贸易服务部(WMS)是普华永道专门服务于全球海关和国际贸易咨询业务的团队。自1992年进入亚洲以来已发展成为区域性、综合性极强的团队。在各个主要办公地点都拥有全职专业人才。我们的团队由亚洲地区本地居民和具有不同背景的外籍人士组成, 包括钱政府高级官员、海关官员、国际贸易律师、会计师、以及在物流、海关和国际贸易等专业领域具有丰富工作经验的专家。

本文仅为提供一般性信息之目的, 不应用于替代专业咨询者提供的咨询意见。

© 2018 普华永道国际有限公司。版权所有。普华永道系指普华永道网络及/或普华永道网络中各自独立的成员机构。
详情请进入www.pwc.com/structure。CN-20181102-3-C1